

兵庫県水道事業のあり方懇話会 中間報告書 構成（案）

はじめに

I 水道事業をめぐる現状と課題

1 県内水道事業の現状

2 主な課題と地域別の特徴

- (1) 人口減少等に伴う水需要の減少
- (2) 施設の老朽化等による更新需要の増大
- (3) 技術職員の確保・育成

II 持続可能な経営基盤の確保に向けた対応の方向性

1 人口減少等に伴う水需要の減少への対応

2 施設の老朽化等による更新需要の増大への対応

3 技術職員の確保・育成への対応

III 水道事業を取り巻く課題への対応方策（懇話会からの提言）

提言1 地域特性に即した対応方策の検討

1 各地域での検討体制の構築

2 主な検討課題（各類型の顕著な傾向など）

- (1) 都市部
- (2) 都市近郊
- (3) 中山間部

3 事業推進の上での広域連携による対応方策例

4 広域連携の検討の場の設置と推進

- (1) 説明会の実施及び各地域での先行的な取組の全市町への情報提供
- (2) 地域別水道事業広域連携協議会（仮称）の設置への支援

提言2 不足する技術職員の確保・育成

1 検討可能な対応方策例

2 技術支援の仕組みづくり

- (1) 支援ニーズの調査
- (2) 技術支援組織設立に向けた検討

提言3 国に対する財政措置・制度改正の要請・提案

- 1 国庫補助・交付金制度における補助・交付率引上げ、適用要件緩和及び予算確保等
- 2 旧簡易水道事業に対する財政措置の継続
- 3 条件不利地域の水道事業に対する財政措置の検討
- 4 柔軟な事業運営を可能とする地方の裁量拡大

IV おわりに（今後の進め方等）

V あり方懇話会概要、検討経過等

VI 参考資料（懇話会検討資料集）